



2023年9月号  
愛宕けいあい保育園

愛宕けいあい保育園の子どもたちは、本当によく遊びます。園庭でも室内でも、「何して遊ぼうかな～」と目を動かして、自分のやりたいことを自分で選ぶことができます。保育士は、子どもたちそれぞれの年齢にあった遊具を室内環境に揃えるようにしています。大事なのは、子どもが自分でおもちゃに関わって動かしたり、考えたりしながら遊ぶこと。最近はそのような遊具が少なくなってきて、受け身な遊びが多くなったと言われています。例えばテレビやゲーム、電子おもちゃです。それらで遊ばされている子どもは、自分で生み出すことも、作ってあそぶことも、工夫することも、追及することも体験しないまま学童期に入っていくこととなります。

今月は学習会を予定しています。以前懇談会をした際に、参加されたお母さん方より「父親懇談もしてほしい」という要望もありました。そこでお父さんを中心に参加していただく学習会を企画しました。

父親でもあり、保育士でもある講師の先生に話をし頂き、子どもにとってかしこさとは何か、一緒に考える時間にしたいと思います。是非お父ちゃんを送り出してください！

### お父ちゃん学習会

～子どもをかしこく育てるには～

おとながこどもにできること

日時：9月30日(土) 9:30～  
場所：愛宕けいあい保育園 3F ホール  
講師：原陽一郎氏  
(筑紫女学園大学 教授)

子どもたちをとりまく環境が激変する中で、子どもたちのメディア漬けが進み、心身の発達に与える影響について危機感が広がっています。

子どもたちが情報の洪水に流されることなく、メディアとの新しい関係を作り出していくことに今、私たち大人ができることは・・・。

筑紫女学園大学から、原陽一郎先生を招き、講演会を開催いたします。保護者・保育士共に学びあいましょう。

### うた・青い空

青い空は 青いままで  
子どもらに伝えたい  
燃える 八月の朝  
影まで燃え尽きた  
父の 母の 兄弟たちの  
命の重みを 肩に背負って  
胸に抱いて

### 行事予定

- 14日(木) 秋まつり
- 20日(水) 子育てサークル
- 26日(火) 誕生会/身体測定
- 28日(木) 避難訓練
- 30日(土) 保護者講演会

※写真販売は 9月11日までです

夢中になっはるまじく遊ぶ

### 0歳児 たんぽぽ組

ひっぱり玩具に夢中なたんぽぽ組の子ども達。ゴムに結びつけたボタンを引っ張り、手を離し、パチン！！ボタンを握って、引っ張る力と離す手の動きが上手になってきました。ペットボトルキャップのポットン落としも座って集中して遊んでいます。以前は、探索遊びや移動遊びが好きだった子ども達は、玩具に興味を持ち、集中して遊べるようになってきました。



### 1歳児 すみれ組

手作り玩具を用意し、子どもたちが好きな玩具を選んで楽しく遊んでいます。指先や手のひらを使った一つ一つの遊びには、発達を促す役割があり、子どもたちも夢中になって遊んでいます。中でも縄跳びのチューブと調味料入れを使って作ったポットン落としおもちゃは、子どもたちの中でも人気です。家庭でも簡単に作ることができるので、是非作って遊んでみてください。



### 2歳児 れんげ組

2歳児は全身運動や指先を使った遊び等、様々なもので遊び込めるようになってきました。中でもダンゴ虫をつまんだり、お花を触ったり、じょうろを握ってお花に水をあげたり、鉄棒をぎゅっと握ったり、体を動しながら指先を使う遊びを楽しんできました。はじめは力強く握られていたダンゴ虫も、今では優しく摘まめるようになりました。そんなれんげ組の最近の流行りはパズルや粘土です。指を使うだけでなく、自分でどうしようかな、何を作ろうかなと考える遊びでもあります。「これ、どうしたらいいの」「どうやってつくるの」と、子ども自身が考える遊びと運動遊び、両方を満足するまで取り組んで毎日楽しく過ごしています。



### 3歳児 ゆり組

“何かになりきってあそぶこと”が大好きなゆり組さん。ままごとでは、お母さんになりきって食器を洗ったり、洗濯物を干したりと大忙し！自然と役割を子どもたちの中で決めて、楽しんでいます。最近、大きな段ボールを船に見立てて、大好きな絵本“11匹きのねこ”ごっこを楽しんでいます。いつのまにか、とらねこ大将が現れてみんなをまとめようとしていたり、段ボールで作った魚を船の周りに浮かべて魚つりをしたりして盛り上がっています。そして、みんな「ニャーニャー」とねこ達になりきっています。喧嘩することも沢山ありますが、「どうしたの？」と子どもたち同士で話し合う姿も増えてきました。



### 4歳児 ひまわり組

友達と一緒にルールのある遊びを楽しめるようになったひまわり組の子どもたち。以前までは、ラキューやアイロンビーズと個々で遊ぶことが多く、友達との遊びも楽しんでほしいな…と悩んで考え、思いきってラキューやアイロンビーズを片づけてみることにしました。その代わりに簡単なルールのあるカードゲームや、積み木、カブラなどを準備してみると、友達同士で遊ぶ姿がとて多くなりました。カブラでは「ひまわり組タワーだ！」と友達と一緒に高く積み上げて楽しんでいます。また、カードゲームを遊びの中にいれたことで、ルールを守ってあそぶ楽しさを感じ、「一緒にしよう」と素敵な声がたくさん聞こえるようになりました。



### 5歳児 さくら組

子ども同士の会話が主のさくらぐみでは、遊びのテーマを決めることが多く、「鬼ごっこ」と決めたら何鬼ごっこをするのかなどを子どもたちで決めて楽しみます。特にゲーム性があるものが大好きで最近ではプールの中でもカラフルなブロックを「わにのエサ」にして「赤はりんご味」「黄色はレモン！すっぱ！」と色順に顔を水につけて拾い、そこから水の中で5秒顔をつけることができるようになった子もいました。言葉あそびもちょっとした待ち時間にすると盛り上がり、「さよならさんかくまたきてしかく」の絵本の内容をみんな覚えて、そこからオリジナルの連想ゲームがはじまりました。大人でも「なるほど」と思う連想の言葉がでてきて保育士も一緒に考え楽しんでいます！



## 🍁🍁🍁🍁🍁 10月21日(土)は運動会です 🍁🍁🍁🍁🍁

日々、子どもたちが主体となった遊びの中で過ごしてきた子どもたちの心身の成長を、秋空の下で伸び伸びと自己表現ができたらいいなと思っています。